

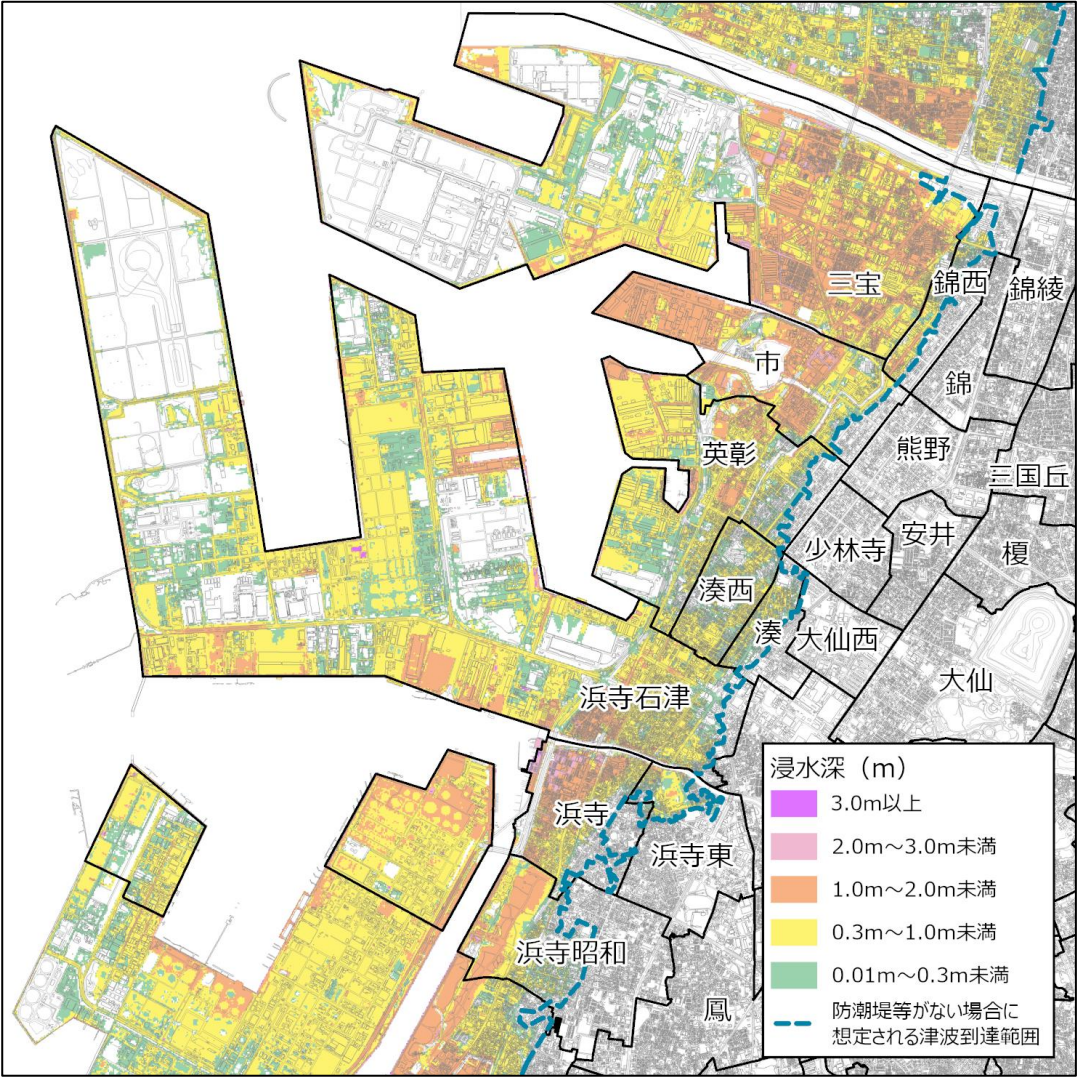
第1章 総則

堺市津波避難計画（以下、本計画）は、堺市地域防災計画に基づき、今後想定される「南海トラフ地震」による津波の発生に備え、本市における津波避難対策の基本的な事項を定め、市民等が迅速かつ適切な避難行動を実施することを目的としています。なお、本計画が対象とする期間は、地震・津波の発生直後から津波が終息するまでの間としています。

第2章 津波浸水想定

令和8年3月に大阪府が公表した津波浸水想定図などは、最新の科学的知見や地形条件等を踏まえてシミュレーションされ、悪条件のケースにおける「防潮堤等がない場合に想定される津波到達範囲」が新たに示されました。

＜津波浸水想定図＞



※浸水深の区分は、大阪府公表資料より、一部加工して表示している

＜津波浸水想定＞

|    | 最大津波水位（T.P.+m） | 地震発生後最短到達時間(分) |
|----|----------------|----------------|
| 堺区 | 4.3〔4.2〕       | 112〔110〕       |
| 西区 | 4.7〔4.9〕       | 104〔101〕       |

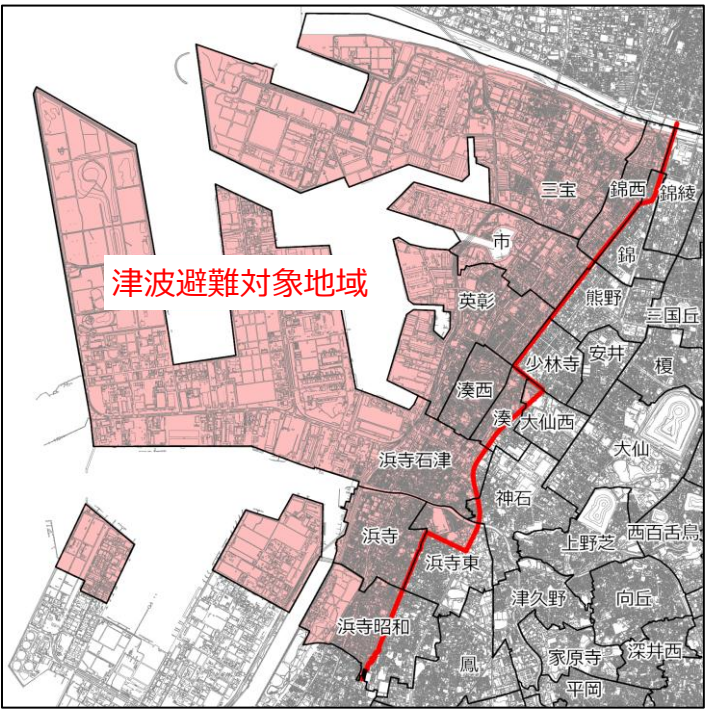
- 〔 〕は、平成25年8月の公表値。
- 最大津波水位は地殻変動量を考慮し、海岸線から沖合約30m地点における津波の水位を標高で表示。小数点以下第二位を切上げ。
- 最短到達時間は、+1mの津波が襲来する時間。

第3章 津波避難の基本方針

＜最大クラスの津波が発生した場合の津波避難に関する基本的な考え方＞

地震発生後、1mの津波が到達する約100分以内に  
津波避難対象地域より東側へ徒歩で立退き避難

- 津波避難対象地域にいる方は、津波避難対象地域から直ちに離れ、可能な限り東の高く安全な場所に立退き避難する。
  - 避難行動要支援者をはじめとする東の高く安全な場所への立退き避難が困難な方は、緊急一時的に津波避難ビルへ立退き避難する。
  - 適切なタイミングで避難できなかった等により避難が遅れ、津波が切迫して立退き避難がかえって危険であると自ら判断する場合は、命の危険から身の安全を守る最善の緊急安全確保として少しでも浸水しにくい高い場所や、近隣の相対的に高く堅牢な建物等へ緊急的に移動する。
- ＜津波避難対象ラインを構成する道路＞
- 津波避難対象ラインは、津波の浸水が想定される区域を基本に、市民の皆様にわかりやすく表現するため、幹線道路等により設定しています。
  - 阪堺線（市界～御陵前）、深井畑山宿院線（御陵前～大仙西町2丁）、国道26号（大仙西町2丁～船尾町東2丁）、諏訪森神野線（船尾町東2丁から西方向）、桜道（船尾浜寺南町線）、浜寺南2号線ほか
- ＜津波避難対象地域に該当する校区＞
- 堺区：三宝、錦西、錦※、市、大仙西※、湊、湊西、英彰、神石※  
西区：浜寺石津、浜寺、浜寺東、浜寺昭和  
※：津波避難対象地域に含まれるものの、津波浸水が想定されていない校区



第4章 避難

＜大津波警報等が発表された場合の市の対応＞

気象庁が発表する大津波警報・津波警報・津波注意報に応じて、市では下表の地域を対象に、避難行動を取るように求めます。※想定を超える津波の確認時には避難指示対象範囲の拡大や避難先をより東側に拡大

|           | 大津波警報・津波警報発表時                         | 津波注意報発表時                             |
|-----------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 対象地域と市の対応 | <b>津波避難対象地域に避難指示を発令</b><br>           | <b>防潮堤より海側の地域に注意喚起(避難指示ではない)</b><br> |
| 対象者       | 津波避難対象地域にいる方                          | 漁業従事者や港湾区域の就業者、海岸でのレジャー目的の滞在者等       |
| 主な避難行動    | 津波避難対象地域から直ちに離れ、可能な限り、東の高く安全な場所に立退き避難 | 海岸や河口付近には決して近付かない                    |

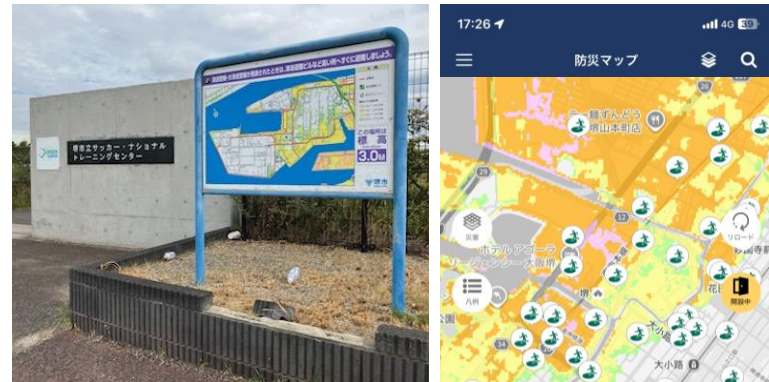
＜臨海部の避難行動＞

臨海部は約100分以内の避難が困難な場所があり、市では津波避難ビルや避難場所の選定や集客施設等の管理者等や各企業に避難計画策定を要請します。

第5章 啓発、学習・訓練

＜啓発＞

ハザードマップの全戸配布や津波啓発看板類を更新します。また大阪防災アプリなどスマートフォンを活用した防災・災害情報などが取得できるツールの周知に取り組みます。



▲集客施設付近の津波啓発看板 ▲大阪防災アプリで表示した津波避難ビルの位置図

＜学習・訓練＞

地域の皆様や民間企業などと連携し、出前講座や避難訓練等を実施します。また将来にわたる高い防災意識の基礎を築くため、学校園で津波防災教育を実施します。



▲出前講座 ▲避難訓練